

会務報告

おしらせ

理事会報告

2013年6月30日に、大阪国際会議場レストランで理事会を開催しました。議題は①法人化について、②認定セラピストについてでした。①は、諸般の情勢を検討して、法人化するかどうかは執行部に一任することにしました。②は、第22回総会で承認された認定セラピストの具体的な条件は以下のとおりになりました。(1)人間作業モデル講習会<理論と評価・編>を2回以上受講していること。なお、うち1回は1日講習会の評価編と治療編をあわせて受けていることでも可とする。(2)機関誌作業行動研究に事例報告の論文(査読付き)が掲載されている。期間は6年間とする。なお、再認定の場合は、学術集会で事例演題を2編以上発表していることとなりました。条件を満たす方は、事務局のメールアドレス objimu@jsrob.org まで連絡して下さい。

2013年度日本作業行動学会総会の開催

平成25年9月14日(岡山国際交流センター)に、第23回総会を開催します。第一号議案は平成24年度活動報告、第二号議案は平成24年度決算報告、第三号議案は平成25年度活動計画、第四号議案は平成25年度予算、第五号議案は役員改選、第六号議案はその他です。皆様の参加をお願いします。

第23回日本作業行動学会学術集会(岡山)のご案内

第23回日本作業行動学会学術集会を以下の通りに開催いたします。わが国のOccupation-Based Practiceを力強く推進するためのプログラムを企画しておりますので、ふるってご参加ください。

日程:2013(平成25)年9月14日(土)、15日(日)

会場:岡山国際交流センター(岡山市北区奉還町2-2-1)

大会長:小林 隆司(吉備国際大学保健医療福祉学部教授)

副大会長:八杉 基史(岡山県精神科医療センター・総合リハビリ部・部長)

実行委員長: 藪脇 健司(吉備国際大学・保健医療福祉学部・准教授)

学会テーマ:わが国の OBP 最前線(The Forefront of Occupation-Based Practice in Japan)

シンポジウムI OBP のフロンティア

司会: 藪脇 健司(吉備国際大学)

シンポジスト: 藤本 一博(茅ヶ崎新北陵病院)

澤田 辰徳(イムズ板橋リハビリテーション病院)

宮崎 宏興(特定非営利活動法人いねいぶる)

シンポジウムII OBP のイノベーション

司会: 京極 真(吉備国際大学)

シンポジスト: 谷村 厚子(首都大学東京)

友利幸之介(神奈川県立保健福祉大学)

今井 忠則(群馬大学大学院)

初学者向け企画 作業行動・人間作業モデル入門

講師: 南 征吾(関西学研医療福祉学院)

プログラム概要:

学術集会

9月14日(土)

11:30~12:30 参加・演題受付

12:30~12:40 開会式

12:40~13:40 大会長講演(作業行動の発展とOBP)

13:50~15:20 シンポジウムI

15:30~16:30 一般演題発表(ポスター)

16:45~17:30 総会

18:30~20:30 ナイトセミナー

会場:ピュアリティまきび(岡山市北区下石井2-6-41)

9月15日(日)

8:50~9:20 参加・演題受付

9:20~10:50 公開事例検討会

11:00~12:30 一般演題発表(口述①) 初学者向け企画

13:20~14:20 一般演題発表(口述②)

14:30~16:00 シンポジウムII

16:00~16:10 閉会式

参加費:

事前申込: 会員 6,000 円, 非会員 7,000 円

当日申込: 会員 7,000 円, 非会員 8,000 円, 学生 2,000 円

ナイトセミナー4,000円

参加申込:

第23回日本作業行動学会学術集会のホームページ(<http://jobc2013.kenkyuukai.jp/>)を確認してお申し込みください。

演題募集:

1)応募資格

- (1)会員は応募資格があります。
- (2)作業療法士以外の職種は、大会長の承認を得て演題を応募することができます。

2)応募受付期間(オンライン登録)

- (1)募集受付期間は2013年6月3日(月)～8月15日(木)正午までです(厳守)。
- (2)演題登録は、全てオンライン登録です。
- (3)演題応募は第23回日本作業行動学会公式ホームページ(<http://jobc2013.kenkyuukai.jp/event/>)で行ってください。

3)募内容と発表形式

- (1)一般演題(口述発表)...募集演題数は18演題程度です。発表時間7分+質疑応答3分(予定)
- (2)一般演題(ポスター発表)...募集演題数は30演題程度です。時間内に演者が随時対応する形式です。
- (3)公開事例検討...募集演題は3演題程度です。発表時間は1演題あたり30分程度(症例報告、質疑応答、フィードバック)です。

4)演題に関わる倫理事項

演題、公開事例検討演題はともに倫理に最大限配慮してください。

5)演題投稿規定

詳しくは第23回日本作業行動学会公式ホームページ(<http://jobc2013.kenkyuukai.jp/event/>)で確認ください。

6)演題採否の結果

最終的な「演題採択結果の通知」は、募集締め切り後の翌年8月下旬までに、学会側より発表日時を記載した電子メールにて送信いたします。受理された演題は、作業行動研究(2013年9月発行予定)に掲載されます。また、ユーザーページの「処理状況確認」からも採択結果を見ることができます。

人間作業モデル一日講習会

日程:2013(平成25)年9月16日(月・祝)

会場:岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町3-16)

講師:石井良和先生(日本作業行動学会事務局長、首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)

時間:9:00～12:00 講習会

13:00～17:00 講習会(続き)

17:30～19:30 懇親会

講習会参加費:

会員5,000円, 非会員6,000円, 学生4,000円

(学術集会参加者は会員・非会員・学生全て2,000円)

問い合わせ先:

第23回日本作業行動学会学術集会実行委員長
齋藤 健司

吉備国際大学保健医療福祉学部作業療法学科

TEL:0866-22-4044(学科代表)

E-mail:jobc2013@jsrob.org

人間作業モデル講習会が開催されました

<東北・山形一日講習会> 6月23日(日)に、人間作業モデル1日講習会評価法編を山形県立保健医療大学(山形市上柳260)で開催しました。参加者は会員4名、非会員29名、学生1名、合計34名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)でした。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円でした。

<中国・岡山一日講習会> 7月7日(日)に、人間作業モデル1日講習会評価実習編を岡山・地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町3-16)で開催しました。参加者は会員8名、非会員34名、学生2名、合計44名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円でした。

<北陸・石川一日講習会> 7月28日(日)に、人間作業モデル1日講習会評価法編を金沢脳神経外科病院(野々市町郷町262-2)で開催しました。参加者は会員4名、非会員26名、学生1名、合計31名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円でした。

<九州・鹿児島一日講習会> 8月4日(日)に、人間作業モデル1日講習会評価実習編を鹿児島大学医学部保健学科(鹿児島市桜ヶ丘8-35-1)で開催します。参加者は会員6名、非会員36名、学生3名、合計45名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円でした。

人間作業モデル事例検討会が開催されました

6月15日(土)に、**第9回旭川**を、旭川市市民活動交流センター(旭川市宮前通東)で、午後1時半から5時半まで開催しました。参加者は22名、学生3名、合計25名でした。発表者は江上聖良先生(旭川圭泉会病院。演題名「継続的な身体的かわりにより習慣に変化があった事例」と山本智子先生(ふらの西病院。「訪問リハで料理を習慣化したこと、自己有能感・有効感が向上した事例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、リーズニング表と10の概念のミニレクチャーがありました。世話人は本家寿洋先生(北海道医療大学)、参加費は1,500円でした。

7月6日(土)に、**第2回中四国**を、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町3-16)で、午後1時から6時まで開催しました。参加者は27名、学生2名、合計29名でした。発表者は川上孝行先生(医療法人こまくさ会川口医院。演題名「安心できる環境での作業遂行がもたらしたその人らしい生活の再構築へ向けた第一歩」と清家庸佑先生(医療法人五色台病院。「急性期うつ病患者への短期入院治療でのかわり」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、興味チェックリストのミニレクチャーがありました。世話人は八杉基史先生(岡山県精神科医療センターリハビリテーション部長)、参加費は1,500円でした。

7月21日(日)、**第27回九州**を、麻生リハビリテーション大学校(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、午後1時から午後6時まで開催しました。参加者は42名でした。発表者は坂下紗希先生(医療法人栄光病院。演題名「役割再獲得を目指したアプローチ」と老川良輔先生(学校法人麻生塾麻生リハビリテーション大学校。演題名「自宅での作業機会の提供から自発的に作業が拡大した事例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定で、作業に関する自己評価(OSA)のミニレクチャーがありました。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学校)で、参加費は2,000円でした。

8月3日(土)に、**第3回鹿児島**を、鹿児島大学医学部保健学科(鹿児島市桜ヶ丘8-35-1)で、午後5時から8時まで開催しました。参加者は28名でした。発表者は清留剛先生(医療法人三州会大勝病院。演題名「趣味人としての役割を喪失したクライアントに興味のある作業活動を提供することで意志と習慣化に変化がみられた一例」と瀬戸山寛先生(医療法人尚人会阿多病院。演題名「MOHOを用いた精神科作業療法とピアサポートによって変化を生じた一例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、65

歳大学のミニレクチャーがありました。世話人は岩瀬義昭先生(鹿児島大学大学院医学系研究科)、参加費は1,500円でした。

8月11日(日)に、**第2回鳥取**を仁厚会・米子東病院会議室(米子市淀江町佐陀2169)で、午後2時から5時半まで開催しました。参加者は23名でした。発表者は村瀬良知先生(鳥取県済生会境港総合病院。演題名「役割再獲得に向けた作業療法介入」)、河場航先生(安来第一病院。演題名「『両親に迷惑をかけたくない』と語る統合失調症患者への支援」)、そして、大谷将之先生(神戸・社会福祉法人滋宏福祉会障がい者支援センターてらだ。演題名「作業ニーズに対して『もうできない』と語った方への作業療法介入: MOHOSTを用いた1事例」)の3事例でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、興味チェックリストのミニレクチャーがありました。参加費は2,000円でした。

8月17日(土)に、**第2回岐阜**を岐阜・平成医療専門学校(岐阜市黒野182)で、夕方6時半から8時半まで開催しました。参加者は25名でした。発表者は安田実先生(介護老人保健施設通所リハビリテーション。演題名「ALS患者のQOLに焦点を当てて」)、小川冨香先生(国民健康保健関ヶ原病院。演題名「OTが懸け橋となり社会との交流がとれるようになった広汎性発達障害の一例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)でした。参加費は会員1,000円、非会員1,500円でした。

8月18日(日)に、**第17回浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町1327-1)で、午後1時から5時まで開催しました。参加者は9名でした。発表者は増田佳奈先生(浜松市リハビリテーション病院。演題名「役割・習慣の喪失により、悲観的な発言が多く聞かれ、リハに難渋していた事例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、興味チェックリストと役割チェックリストのミニレクチャーがありました。世話人は野藤弘幸先生(常葉大学保健医療学部)で、参加費は会員2,000円、非会員2,500円(学生1,500円)でした。

8月24日(土)に、**第10回旭川**を、社会福祉法人北海道療育園会議室(旭川市春光台4条10丁目)で午後2時から6時まで開催しました。参加者は16名でした。発表者は大山千尋先生(砂川市立病院。演題名「役割の再獲得のため、望む作業を企画立案から実施まで行った結果、対人交流に変化が見られた事例」と浮田景介先生(旭川圭泉会病院。演題名「意味のある作業が習慣の構築に至っている事例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、興味チェック

リストと役割チェックリストのミニレクチャーがありました。世話人は本家寿洋先生(北海道医療大学)、参加費は1,500円でした。

人間作業モデル講習会を開催します

以下のように、人間作業モデル講習会を開催します。参加希望の方はホームページから学会事務局に申し込んで下さい。受講料は会員 9,000 円、非会員 11,000 円です。なお、これまでに受講されたことのある方はリピータ割引として 3,000 円引きで受講できます。

また、人間作業モデル 1 日講習会も開催されます。1 日講習会は基礎コースとして評価法編とアドバンスコースとして治療編があります。通常は基礎・評価法編からアドバンス・治療編の順序で受講することをおすすめしますが、そうでなくとも受講できます。受講料は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。なお、値引きをしましたので、リピータ割引はなくなりました。

人間作業モデル講習会を自分の地域で開催を希望する方は、学会事務局までお知らせ下さい。事務局ではお申し出のあった方と関係者と協議して、講習会の開催を前向きに検討したいと思います。事務局のメールアドレスは objim@jsrob.org です。

<北海道・札幌・一日講習会> 8 月 25 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会評価実習編を札幌市内(場所は未定)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。

<近畿・神戸・講習会> 9 月 21 日(土)~22 日(日)に、人間作業モデル講習会を神戸市の兵庫医療大学リハビリテーション学部(神戸市中央区港島 1-3-6)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と石井良和先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)です。両日参加の場合、会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピータは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<九州・熊本・一日講習会> 11 月 3 日(日)に、人間作業モデル一日講習会評価実習編を熊本保健科学大学(861-5598 熊本市和泉町 325)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 3,500 円です。

<関東・神奈川> 11 月 16 日(土)~17 日(日)に、人間作業モデル講習会を神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と笹田哲先生

(神奈川県立保健福祉大学准教授)の予定です。両日参加の場合、会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピータは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<東北・山形一日講習会> 11 月 24 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会評価実習編を山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。

<関東・東京・一日講習会> 12 月 15 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会・評価実習編を東京都荒川区の首都大学東京荒川キャンパス(荒川区東尾区 7-2-10)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

<東北・山形一日講習会> 2014 年 1 月 26 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会治療編を山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。

<関東・東京> 2014 年 2 月 15 日(土)~16 日(日)に、人間作業モデル講習会を専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と鈴木憲雄先生(昭和大学保健医療学部講師)の予定です。両日参加の場合、会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピータは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<関西・大阪・講習会> 2014 年 3 月 1 日(土)~2 日(日)に、人間作業モデル講習会を大阪リハビリテーション大学(大阪市北区天満 1-17-3)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部講師)の予定です。参加費は会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円です。

人間作業モデル事例検討会を開催します

8 月 25 日(日)に、**第 27 回神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で、1 時から 16 時まで開催します。講師は笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学准教授)の予定です、ミニレクチャーがあります。世話人は笹田哲先生、参加費は 1,500 円です。

8 月 31 日(土)に、**第 32 回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京 1-1-5)で、午後 17 時から 20 時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテー

ション学研究科教授)でミニレクチャーがあります。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)の予定です。参加費はいずれも1,000円(学生500円)です。

9月1日(日)に、**第67回東京(西部地区)**を、午後2時から6時まで、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町2-22-32)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。ミニレクチャーがあります。世話人は榎木真実先生(専門学校社会医学技術学院)で、参加費は1,500円です。

9月29日(日)に、**第28回九州**を、麻生リハビリテーション大学(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、午後1時から午後6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。ミニレクチャーがあります。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学)で、参加費は2,000円です。

10月12日(土)に、**第3回岐阜**を岐阜・平成医療専門学校(岐阜市黒野182)で、午後(時間未定)に開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員1,500円の予定です。

10月19日(土)に、**第6回沖縄**を、午後1時から開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員2,000円学生1,000円の予定です。

10月26日(土)に、**第1回大阪**を大阪リハビリテーション大学(大阪市北区天満1-17-3)で、午後2時から6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。ミニレクチャーがあります。参加費は会員1,500円の予定です。

10月27日(日)に、**第3回中四国**を、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町3-16)

で、午後1時から6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、ミニレクチャーがあります。世話人は八杉基史先生(岡山県精神科医療センターリハビリテーション部長)、参加費は1,500円です。

11月10日(日)に、**第33回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、午後(時間未定)に開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)でミニレクチャーがあります。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)の予定です。参加費はいずれも1,000円(学生500円)です。

11月17日(日)に、**第28回神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)で、1時から16時まで開催します。講師は笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学准教授)の予定です。ミニレクチャーがあります。世話人は笹田哲先生、参加費は1,500円です。

12月22日(日)、**第29回九州**を、麻生リハビリテーション大学(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、午後1時から午後6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。ミニレクチャーがあります。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学)で、参加費は2,000円です。

このほかに、**北海道作業行動研究会**でMOHO事例検討会を行っています。世話人・講師は村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)で、参加費は500円です。参加者は研究会に入会する必要があります(入会金1,000円)。日程はホームページをご覧ください。

研修会情報は研究会のホームページをご覧ください。詳細な情報を得て、ご参加下さい。